

## 第 2 回 豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会

1. 開催日時 平成 29 年 8 月 3 日（木）午後 1 時 00 分～午後 2 時 20 分
2. 開催場所 豊橋市役所東 4 1 会議室（東館 4 階）
3. 出席者 委員 5 名（石原委員長、功刀副委員長、大久保委員、酒井委員、鳥居委員）  
豊橋市 5 名（朽名行政課長、前田行政課主幹、野中行政課長補佐、石川行政課主査、丸山行政課担当）
4. 会議概要 以下のとおり

発言者	要 旨
事務局 (行政課長)	定刻となりましたので、ただ今から、第 2 回豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会を開催いたします。 なお、本日は 14 時 20 分までの開催となりますのでご承知おきください。 それでは、早速ですが石原委員長に進行をお願いしたいと思います。委員長、よろしく願いいたします。
石原委員長	それでは、ただいまから議事に入ります。次第 2 の議事「外部検証委員会の評価・意見について」、まずは事務局より説明を願います。
事務局 (行政課主幹)	《行財政改革プラン 2016 取組状況を説明》
石原委員長	それでは、外部検証委員会として意見等をまとめたと思います。それではご意見等をお願いします。
石原委員長	重点推進項目 10「協働意識の醸成と人材育成」については、掲げられた目標を十分に達成していますが、重点推進項目 11 と連携して、引き続きより包括的な市民・自治会・NPO などとの協働を推進していただきたいと思います。 重点推進項目 12「民間活力の効果的な活用」については、指定管理や民間委託の有効かつ効率的な実施に加え、指定管理や委託先での不正防止を意識した取組も必要だと思われます。
大久保委員	重点推進項目 2「公共施設・インフラの最適化」について、施設別にコストがどれだけかかっているかを明らかにするなど受益者負担の適正化に関するより詳細な検討を行うこ

発言者	要 旨
大久保委員	とが必要だと考えます。また、それを踏まえて公共施設の統廃合の議論を進めていくことも必要でしょう。
石原委員長	道路・橋梁などのインフラについては、国・県補助金の獲得などの財源確保の視点にも留意して、進めていただきたいと思います。財源の議論がインフラの個別施設計画ではあまりなされていないと思います。
大久保委員	施策7「将来の財源の効果的な活用の促進」のイノベーション創出等支援については、何を生み出したのかという効果測定が重要だと考えます。
功刀委員	成果が見えにくい取組であり、より厳しく精査するなど、評価体制を検討する必要があると思われれます。また、具体的な研究成果と評価体制の情報発信が望まれます。
大久保委員	重点推進項目12「民間活力の効果的な活用」については、ごみ以外の現業的なものについても民間委託に切り替えていくことも考えていくべきだと思います。
石原委員長	協働意識とは、豊橋市民全員が共有できる価値を皆で見出そうということだと考えます。全員が認める価値をうまく最大化していかなければならないと思います。
鳥居委員	施策29「職員の市民協働に対する意識醸成と実務能力の向上」内に記載された職員研修はどのようなものですか。対象者も少なく効果が分かりにくいと思います。
石川行政課主査	市民団体の活動を直接見学・体験することで市民活動を知り、協働によるまちづくりに対する具体的なイメージを養うことで、今後の市の政策に生かすための研修です。
石原委員長	ある自治体では、民間資金を活用して革新的な事業を実施するSIB（ソーシャル インパクト ボンド）を導入し、生活保護世帯の就労支援を行い、数名と少人数ですが成果を上げたようです。目標数値等の設定は難しいですが、意味のある目標設定をしていただきたいと思います。
大久保委員	行政がコストをかけて市民サービスを行うのではなく、市民に協力してもらって少ないコストで市民サービスを行うことが市民協働と考えています。そのような協働ができるように成功事例を学ぶのはよいでしょう。

発言者	要 旨
酒井委員	コストだけでは市民協働を小さく捉えすぎだと思えます。コストだけでなく、市民の自発的な意欲やスキルを生かして行うべきだと考えます。
石原委員長	重点推進項目5「政策課題に対応する行政運営体制の確立と人材マネジメント」について、行政の仕組みは変わってきており、国・県から言われたことをやるのではなく、自分達で考える行政経営が求められています。しかし、行政改革や財政再建などの場面で現場の職員がついてこられない傾向があるので、入庁時から行政経営に関する職員研修を継続的に実施する仕組みが必要と考えます。この重点推進項目を中長期的に実現するなら、基本となる経営の研修に力を入れていただきたいと思えます。
鳥居委員	重点推進項目6「定員管理と給与の適正化」について、民間と自治体の給与体系に差があると思うので、国や他の自治体でなく、豊橋市の給与水準を踏まえて給与額を検討していただきたいです。
大久保委員	自治体では仕事の責任が少ない職員の給料が高い傾向にあると思うので、職員全体の給与を一律に見直すのではなく、仕事の責任に伴った給与体系となるよう見直しが必要でしょう。
石原委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは次回開催日等についてお知らせです。第3回委員会は8月17日（木）13時からの開催で、次回は本日の続きで、外部評価のまとめを行いたいと思えます。</p> <p>それでは、これで本日の外部検証委員会を終了いたします。どうもありがとうございました。</p>